



LMTとTechnoTeam: 2社のハイレベルな機器の組合せ

LMTとテクノチームは、戦略的パートナーシップにより、デジタル画像処理システムの迅速性と従来のゴニフォトメーターの精度を組み合わせています。このパートナーシップにより、自動車照明業界は、LID生成に必要な測定時間を大幅に短縮する、より優れたゴニフォトメトリーシステムを手に入れることができます。

パートナーシップの基礎となるのは、照明分布データの迅速な取得を可能にするマルチセンサーベースのゴニフォトメトリー手法で、欧州、米国、中国、日本で共同所有する特許の下で保護されています。

- 標準的なゴニフォトメトリーの100倍以上の高速化
- 高速パルス幅変調モード
- センサーフュージョン
- 全世界で100件以上の導入実績
- 特許取得済み技術



LMT社日本総代理店
旭光通商株式会社
www.kyokko.com



高速カメラ式スクリーン
ゴニオフォトメトリー

ハイレベルシステム
の組合せ

ヘッドライトおよびリアライト用 ハンドリングシステムおよびゴニオメーター

TECHNOTEAMリッドテーブル

- ・横軸に沿った自動LIDステッチ
- ・X、Y、ZでのDUTの手動調整
- ・水平方向の角度精度0.01°
- ・最大50kgの荷重に対応
- ・幅1000mm



METROGON® LMT GO-R3000

- ・水平軸と垂直軸に沿った自動LIDステッチ
- ・X、Y、ZでのDUTの自動位置合わせ
- ・角度精度0.01°
- ・最大180kgまでの荷重に対応
- ・幅3000mm



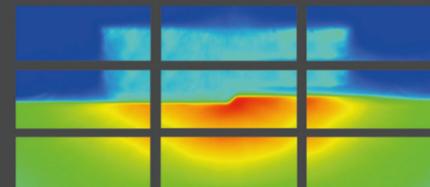
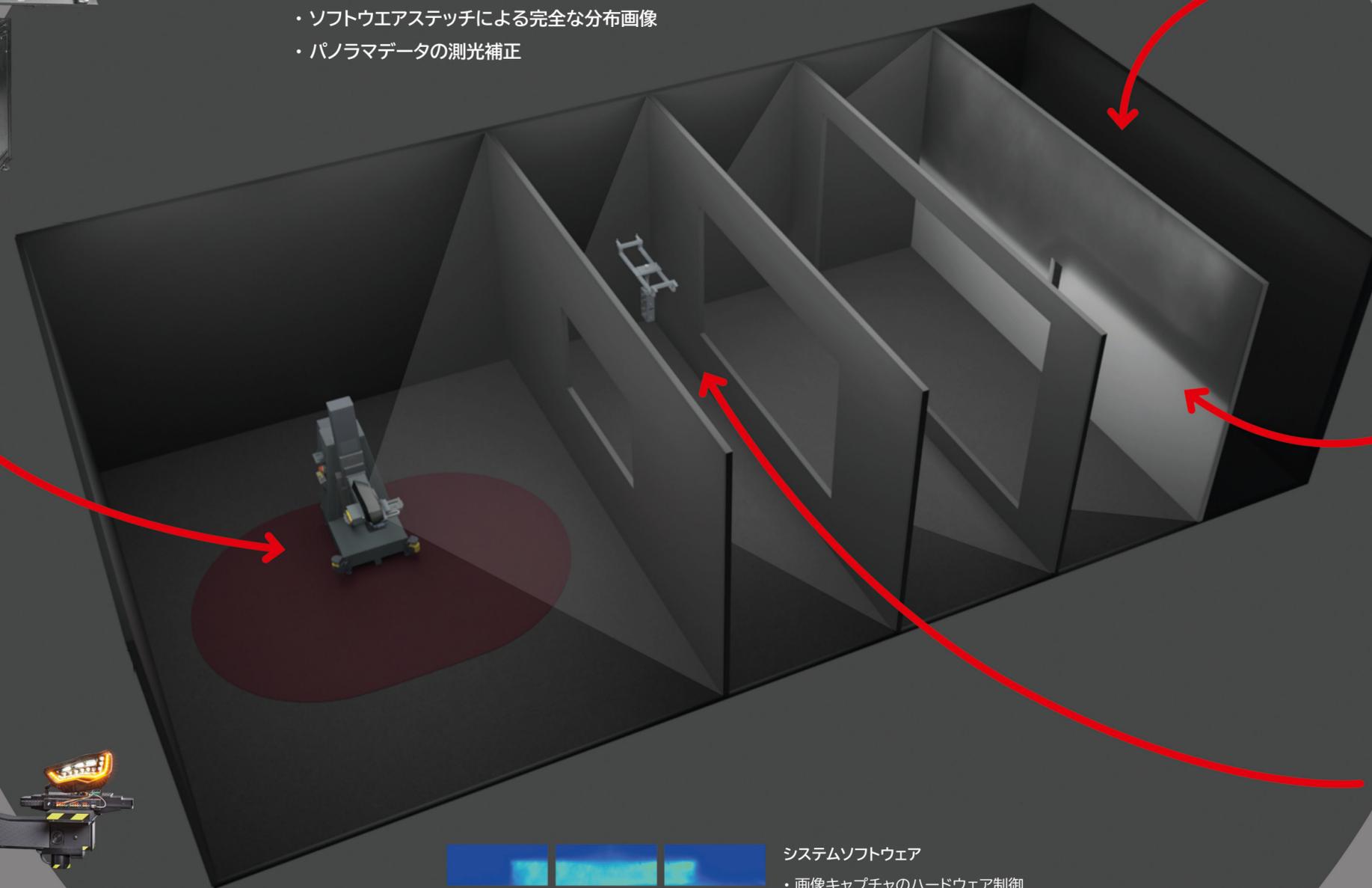
ゴニオメーター LMT GO-H 1860

- ・水平・垂直軸に沿ったLIDの自動ステッチング
- ・DUTのX、Y、Zの自動アライメント
- ・角度精度0.01度
- ・75kgまでの荷重に対応
- ・幅1800mm



V(λ)補正画像のつなぎ合わせによる 迅速な光量密度分布(LID)の捕捉

- ・反射スクリーン上の光分布のゴニオメトリック投影
- ・カメラによる連続した希望する角度の画像記録
- ・ソフトウェアステッチによる完全な分布画像
- ・パノラマデータの測光補正



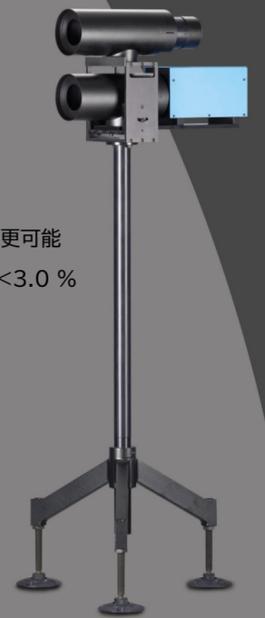
システムソフトウェア

- ・画像キャプチャのハードウェア制御
- ・連続する画像のステッチ
- ・迷光とスペクトルの不一致を補正
- ・該当する自動車照明基準に関するレポートの生成とさらなる分析

センサー&アクセサリ

光度計 LMT SP-30 AMR

- ・非常に微細なV(λ)補正 f1' < 1%を実現
- ・ダイナミックレンジ 1:20000
- ・変調信号および非変調信号の積分時間を変更可能
- ・DIN 5032準拠クラスLフォトメータ f_{tot} < 3.0%



迷光バツフル&校正済み反射スクリーン

- ・ユーザーのDUTとご要望に応じた測定距離
- ・10 m ~ 25 m (ヘッドライト用)
- ・3.16 m ~ 5 m (リアライトおよび方向指示器用)
- ・ユーザーの設置スペースに合わせたサイズ
- ・高級感のある表面仕上げと塗装
- ・ユーザーの要望に応じた実験室レイアウトとバツフルを提供

TECHNO TEAM LMKカメラ

- ・100 μs ~ 15 s → 約 1 Mcd ~ 0.1 cd まで
- ・光学分解能 0.005°以下
- ・繰り返し精度 ΔI [< 0.1%]; Δx,y [< 0.0001]
- ・測定精度 ΔI [< 3%]; Δx,y [< 0.0020]
- ・均一性 ΔI [< 3%]
- ・測定可能なコントラスト



CIE244:2021 特性値 f₂₅ に従った測定条件で共通 1:1000